

三島 喜美代

- 1932 大阪府生まれ
1951 大阪市立扇町高等学校卒業
1986-87 ロックフェラー財団（ACC）によりアメリカ・ニューヨークに留学

受賞

- 1954 「関西独立展」独立奨励賞
1961 「独立展」大阪市賞
「関西独立展」関西独立同人賞
1963 「独立展」独立賞・須田賞
1964 「関西独立展」関西独立賞
1965 「第9回シェル美術賞展」佳作賞
1966 「関西独立展」関西独立努力賞
1974 「ファエンツァ国際陶芸展」ゴールドメダル
1975 「現代日本美術展」佳作賞
1988 「日本現代陶彫展'88」金賞
1989 「国際陶芸展」銅賞
1996 「彩の国さいたま彫刻バラエティ'96」大賞
2001 「第19回現代日本彫刻展」山口県立美術館賞・市民賞
2002 「土岐市ユーモア彫刻展」焼津市長賞

個展

- 1964 ギャラリー16、京都
画廊あの、大阪
1965 ギャラリー16、京都
画廊あの、大阪
1966 ギャラリー16、京都
画廊あの、大阪
1967 ギャラリー16、京都
画廊あの、大阪
1968 ギャラリー16、京都
画廊あの、大阪
1969 今橋画廊、大阪
1970 ギャラリー16、京都
画廊あの、大阪
1971 藤美画廊、大阪
1972 村松画廊、東京
今井画廊、大阪
1974 陶芸のオブジェ、南画廊、東京
1980 ギャラリー16、京都
桜画廊、名古屋
1985 ギャラリー上田・ウェアハウス、東京
1988 ギャラリー16、京都
1989 村松画廊、東京
1990 INAX ギャラリー2、東京
INAX ギャラリー、大阪
ギャルリ・プス、東京
1992 カサハラ画廊、大阪
1994 ギャルリ・プス、東京
1998 アートフロントギャラリー、東京
ヒルサイド・ギャラリー、東京

- 1999 INAX ギャラリー2、東京
 2001 (株)ミキモト本社、東京
 村松画廊、東京
 2004 ギャラリー新居、大阪
 ギャラリー新居、東京
 伊勢現代美術館、三重
 2011 個展 Art HK 11 会場 MEM ブースにて、香港
 2013 「三島喜美代展 Painting Period 1954-1970」 ギャラリーヤマキファインアート、兵庫
 2014 「三島喜美代展」 ART FACTORY 城南島、東京、(～継続中)
 2016 「三島喜美代展」 Taka Ishii Gallery New York、ニューヨーク、アメリカ
 個展 Art Basel Hong Kong 会場 MEM ブースにて、香港
 2017 「三島喜美代展」 CoSTUME NATIONAL -LAB- by MITSUI FINE ARTS、東京
 個展 Frieze New York 会場 ヤマキファインアートブースにて、ニューヨーク、アメリカ
 「KIMIYO MISHIMA」現代美術 艸居、京都
 「三島喜美代展」 ギャラリーヤマキファインアート、兵庫
 「三島喜美代展 Early Works」 MEM、東京
 2018 「三島喜美代 WORKS SINCE THE PAINTING PERIOD: 1965-」ヤマキファインアート、
 兵庫
 「Kimiyo Mishima: Paintings」 Nonaka-Hill、ロサンゼルス、アメリカ
 「Kimiyo Mishima」 Anne Mosseri-Marlio Galerie、バーゼル、スイス
 2020 「三島喜美代展」 MEM、東京

グループ展

- 1954-69 「独立展」東京都美術館
 「関西独立展」
 1961-70 「独立新人選抜展」東京都美術館
 1962 「朝日新人展」大阪(朝日新聞社主催)
 1962-66 「モニターニュー展」大阪、京都
 1963 「三島茂司・三島喜美代展」ギャラリー16、京都
 1964 「ギャラリー16 新人展」都ホテル、京都
 「現代美術の動向：絵画と彫塑」京都国立近代美術館
 「第3回国際青年美術家展-ヨーロッパ・日本展-」西武百貨店 SSS ホール、東京(日本文化フォーラム主催)
 1965 「第9回シェル美術賞展」白木屋、東京
 1966 「毎日美術コンクール展」京都市美術館
 1967 「国際青年美術家展 第4回：日本/アメリカ展」和歌山県立美術館
 1971 「第1回日本陶芸展前衛部門」大丸百貨店、東京/アメリカ、カナダ巡回(毎日新聞社主催)
 1972 「ファエンツァ国際陶芸展」ファエンツァ、イタリア
 「10年目のギャラリー16」ギャラリー16、京都
 「第1回芦屋川国際版画ビエンナーレ」兵庫 ※招待出品
 1973 「第2回日本陶芸展 前衛部門」大丸百貨店、東京/南米巡回(毎日新聞社主催)
 「国際陶芸展」カルガリー、カナダ
 「中日国際陶芸展」名古屋、愛知(中日新聞社主催)
 「国際カップ展」金沢、石川(北国新聞社主催)
 1974 「ファエンツァ国際陶芸展」ファエンツァ、イタリア
 「第11回日本国際美術展」京都市美術館(毎日新聞社主催) ※招待出品
 「第2回芦屋川国際版画ビエンナーレ」芦屋、兵庫 ※招待出品
 1975 「アート・ナウ '75」兵庫県立近代美術館
 「現代日本美術展」東京都美術館、東京(毎日新聞社主催)
 「現代美術四半世紀展」東京セントラル美術館、東京
 「第3回日本陶芸展 前衛部門」大丸百貨店、東京、他(毎日新聞社主催)
 「現代日本版画展」フェラーラ近代美術館、イタリア ※招待出品

- 「現代の表現'75」大丸百貨店、京都
- 1976 「第5回国際版画ビエンナーレ展」ブラッドフォード、イギリス
「日本陶磁展」ドレスデン、東ドイツ
「国際版画ビエンナーレ」クラコウ、ポーランド
「現代陶芸展」オーストラリア、ニュージーランド巡回
「現代日本美術展」東京都美術館、東京（毎日新聞社主催）
「第11回ジャパン・アート・フェスティバル」上野の森美術館、東京／ワシントン大学、シアトル、アメリカ
- 1977 「第1回日本現代版画大賞展」松屋百貨店、東京
「第4回日本陶芸展 前衛部門」大丸百貨店、東京、他（毎日新聞社主催）
- 1978 「女性作家招待展」A・I・R画廊、ニューヨーク、アメリカ
「現代日本の工芸」京都国立近代美術館
「現代の工芸作家展」京都市美術館
「大阪を中心にみる陶芸新地図」大阪府民ギャラリー、大阪
- 1979 「今日の日本」デンバー美術館、アメリカ
「現代工芸展：京都国立近代美術館所蔵」群馬県立近代美術館
「第6回国際版画ビエンナーレ」ブラッドボード、イギリス ※招待出品
「第5回日本陶芸展 前衛部門」大丸百貨店、東京、他（毎日新聞社主催）
「志水楠男と作家達」南画廊、東京
- 1980 「ファエンツァ国際陶芸展」ファエンツァ、イタリア
「ヴァロリス国際陶芸ビエンナーレ」フランス
「まがいものの光景・現代美術とユーモア」国立国際美術館、大阪
「日本の版画 1980」栃木県立美術館
「CLAY WORK やきものから造形へ」西武百貨店、滋賀
- 1981 「日華現代陶芸展」国立歴史博物館、台湾
「アート・ナウ 1970-1980：70年代の現代美術の展望／開館10周年記念」兵庫県立近代美術館
- 1982 「現代の陶芸 I いま土と火で何が可能か」山口県立美術館
「現代の日本の陶芸」ファエンツァ、ローマ、イタリア／カナダ／香港芸術館、香港
- 1983 「日本の現代美術展」ジュネーヴ市立美術館、スイス
「現代のリアリズム」埼玉県立近代美術館
「第4回国際インパクトアートフェスティバル '83」京都市美術館／ソウル現代美術館、韓国
- 1984 「国際陶芸展」ブダペスト、ハンガリー
「セラミック・トゥデイ」西武百貨店、東京
「遊びのコレクション」ギャラリー上田、東京
「日本・現代陶芸展」マヤ・ベン画廊、チューリッヒ、スイス
- 1985 「国際アートブック展」みやざき画廊、大阪
「セラミック・トゥデイ」西武百貨店、東京
「山村コレクション展」国立国際美術館、大阪
「10・スピーズ陶芸展」スピーズ、スイス
「アーティスト・ブック展」フランクリン・ファーネスギャラリー、ニューヨーク／フジテレビギャラリー、東京
「KIS'85 群山国際美術展」群山大学附設現代美術研究所、韓国
「日本の版画 1985」栃木県立美術館
「明日の美術館を求めて II—環境としてのイメージ」兵庫県立近代美術館
「Kitsch」番画廊、大阪
「現代日本の陶芸」いそがや画廊、東京
「現代陶芸作家 120 人展」全国巡回（講談社主催）
「アフリカ救済チャリティ展」いそがや画廊、東京
「ブックセルフスカルプチャ」ギャラリー16、京都
「大阪現代アートフェア '85」大阪府現代美術センター
- 1986 「土・イメージと球体 1981-85」西武ホール、大津、滋賀

- 「セラミック・ナウ」西武画廊、東京
「クレイワーク'86 イメージを注ぐ」ギャラリーマロニエ、京都
「読む物質・文字と物質」ギャラリー射手座、京都
「ESTIU Japo '86」オロット、スペイン
「現代陶芸展」ブダペスト、ハンガリー
「日本現代陶芸展」シラキユース美術館、ニューヨーク
- 1987 「土と炎展：今日の造形／新たな展開と可能性」岐阜県立美術館
「版画の世界 2 シルクスクリーン」北海道立近代美術館
「オブジェ・逸脱する物質」つかしん西武ホール、兵庫
- 1988 「手で見える現代美術展」西武アートフォーラム、東京
「ヨーロッパのコーヒーカップ展」ブリュッセル、ベルギー
「ドローイング展」ギャラリークォーレ、大阪
「東西現代陶芸展 オリンピック・アート・フェスティバル」韓国ソウル芸術院美術館、韓国
「国際ビエンナーレ・リモージュ」フランス
「日本現代陶彫展'88」土岐市文化プラザ、岐阜
「国島征二と2人展」ロサンゼルス、アメリカ
- 1989 「新収蔵品展」栃木県立美術館
「幻の山村コレクション展」兵庫県立近代美術館
「現代美術の展開：収蔵作品による」東京都美術館
「国際陶芸展」多治見、岐阜
「アート・エキサイティング '89 現在を超えて：日豪交換現代日本美術展」埼玉県立近代美術館／クィーンズランド美術館、オーストラリア
「京都の美術－昨日・きょう・明日」京都市美術館
「BACK AND FORTH - 2 高崎元尚・野村耕・三島喜美代 1960年代のコラージュ」ギャラリー16、京都
- 1990 「土の造形」栃木県立美術館
「朝日現代クラフト展」梅田阪急百貨店、大阪（朝日新聞主催）
「現代の土展」東京都美術館
「現代の陶芸 1980－1990：関西の作家を中心として／開館 20 周年記念展」和歌山県立近代美術館
- 1991 「美術選抜展 '91」京都市美術館
「変貌する陶芸：国際現代陶芸展」滋賀県立陶芸の森陶芸館
「現代の美術 '91 素材はいろいろ」徳島県立近代美術館
- 1992 「朝日現代クラフト展」有楽町阪急百貨店、東京／梅田阪急百貨店、大阪（朝日新聞社主催）
- ※招待出品
「子供と造形：こどもの見た現代美術」芦屋市立美術博物館、兵庫
「現代日本陶芸展」エヴァーソン美術館、ニューヨーク、アメリカ
「国際招待陶芸展」国立歴史博物館、台北、台湾
- 1993 「反復と増殖－現代美術のかたち」東京都美術館
「世界の工芸：所蔵作品による／創立 30 周年記念展 I」京都国立近代美術館
「現代の陶芸 1950－1990」愛知県美術館
「リアルな美術・幻影の美術」東京都美術館
「現代陶芸うつわ考：視線はいつも暮らしの角度で」埼玉県近代美術館
「珠玉のコレクション：開館 60 周年記念特別展」京都市美術館
- 1994 「1960－70 年代の美術：現代美術への軌跡」東京都美術館
- 1995 「戦後文化の軌跡 1945－1995」目黒区美術館／兵庫県立近代美術館／広島市現代美術館／福岡県立美術館
「ファエンツアの風景・日本人受賞者展」土岐市セラトピア、岐阜
「マジカルな視点」枚方市御殿山美術センター、大阪
- 1996 「現代日本の陶彫作家展」彫刻の森美術館、神奈川
「彩の国さいたま彫刻バラエティ'96」埼玉
「戦後美術の断面：兵庫県立近代美術館所蔵・山村コレクションから」千葉市美術館

- 1997 「朝日現代クラフト展」有楽町阪急百貨店、東京／梅田阪急百貨店、大阪（朝日新聞社主催）
※招待出品
「山村コレクション展：あるコレクターが見た〈現代〉美術」兵庫県立近代美術館
- 1998 「国際巡回現代美術展日本・ブラジル '98-99」サンパウロ美術館／リオデジャネイロ近代美術、他、ブラジル
「The Hop II」sofa ギャラリー、ブダペスト／ハンガリアン写真美術館、ケチケメート、ハンガリー
- 1999 「関西の戦後美術 1950s～1990s」和歌山県立近代美術館
「プレイト展」Collins Gallery、グラスゴー、イギリス
「イメージのむこうがわ」東京都現代美術館
- 2000 「国際陶芸展」Stiftung KERAMION、ドイツ
- 2001 「第 19 回現代日本彫刻展」宇都市野外彫刻美術館
- 2002 「こどもとおとなの美術入門 変身アート」群馬県立近代美術館
「イメージング・ザ・ブック現代美術展」アレキサンドリア図書館、エジプト
「土岐市ユーモア彫刻展」土岐、岐阜
「現代陶芸の 100 年展・第 1 部：日本陶芸の展開／開館記念展 I」岐阜県現代陶芸美術館
- 2003 「大地の芸術－クレイワーク新世紀」国立国際美術館、大阪
「あるサラリーマン・コレクションの軌跡－戦後日本美術の場所」周南市美術博物館、山口／三鷹市美術ギャラリー、東京／福井市美術館、福井
- 2004 「Contemporary Codex: Ceramics and Book」セントラル・ミシガン大学、バルチモア、アメリカ巡回
- 2005 「私の風景」池田 20 世紀美術館、静岡
「日本現代陶芸」ボストン美術館、アメリカ
「謎なぞ美術展」浜田市世界こども美術館、島根
「前衛の女性 1950-1975」栃木県立美術館
「日本の美術、世界の美術－この 50 年の歩み」東京都現代美術館
- 2006 「日本の陶芸 100 年の清華」茨城県陶芸美術館
「リアル－陶芸に見るそれぞれの現実」岐阜県現代陶芸美術館
「日本現代陶芸」ジャパン・ソサイエティ、ニューヨーク、アメリカ
「日本陶芸の伝統と前衛」セーブル陶磁器美術館、フランス
- 2007 「メキシコ・日本彫刻の友愛展」メリダ市野外、メキシコ ※招待出品
「描かれたことば」京都市美術館
「シリーズ I 現代陶芸を知る 魅せられる・・・今、注目される日本の陶芸」滋賀県立陶芸の森陶芸館／サミュエル P.ハーン美術館、フロリダ、アメリカ巡回
「前衛芸術の諸相－京都で生まれた前衛／アメリカとの出会い」岐阜県現代陶芸美術館
- 2008 「大阪・カレイドスコープ展 2008－種まくひとびと」大阪府立現代美術センター
- 2009 「シリーズ I 現代陶芸を知る 魅せられる・・・今、注目される日本の陶芸」セーブル陶磁器美術館、フランス／クロッカー美術館、カリフォルニア、アメリカ
「トリックアート展」豊橋市美術博物館、愛知／高松市美術館、香川、他巡回
- 2010 「ORP 彫刻の小径 2010」アートコートギャラリー、大阪
「これは本ではない－ブック・アートの広がり」うらわ美術館、埼玉／福井市美術館、福井
「ザ・ニューズペーパーズ」神田日勝記念美術館、北海道
- 2011 「日本×ファエンツァ やきものの現在」イタリア文化会館、東京、巡回
- 2012 「陶芸の魅力×アートのドキドキ」滋賀県立陶芸の森
「ポップ・命を抱いて」岐阜県現代陶芸美術館
「国際交流基金コレクション 日本陶芸、世界を巡る」茨城県陶芸美術館
「言葉と美術が繋ぐもの－中原祐介へのオマージュ」ギャラリーヤマキファインアート、兵庫
- 2013 「物質と美術」和歌山県立近代美術館
- 2014 「Currents: Japanese Contemporary Art」クリスティーズ、香港
「アイデンティティとオリジナリティ」兵庫陶芸美術館
- 2016 「クロニクル、クロニクル！」CCO クリエイティブセンター大阪
- 2017 「2D プリンターズ／芸術：世界の承認をめぐる闘争について」栃木県立美術館

- 2018 「三島茂司 三島喜美代 二人展」MEM、東京
「コレクション 2：80年代の時代精神ツァイトガイストから」国立国際美術館、大阪
- 2019 「百年の編み手たちー流動する日本の近現代美術ー」東京都現代美術館
「集めた！日本の前衛ー山村徳太郎の眼 山村コレクション展」兵庫県立美術館
「CONTACT つなぐ・むすぶ 日本と世界のアート展」清水寺、京都
- 2021 「アナザーエナジー展：創造しつづける女性アーティスト」森美術館、東京

パブリックコレクション

(国内)

京都国立近代美術館
国立国際美術館
東京都現代美術館
北海道立近代美術館
北海道立函館美術館
いわき市立美術館 (福島)
栃木県立美術館
桶川市西口公園 (埼玉)
松本市美術館 (長野)
岐阜現代陶芸美術館
和歌山県立近代美術館
滋賀県立陶芸の森
京都市美術館
兵庫県立美術館
芦屋市美術博物館 (兵庫)
高松市美術館 (香川)
山口県立萩美術館・浦上記念館
山口県立美術館
浜田市世界こども美術館 (島根)
原美術館 (東京)
池田20世紀美術館 (静岡)
伊勢現代美術館 (三重)
大原美術館 (岡山)
ベネッセアートサイト直島 (香川)
国際交流基金
兵庫県立陶芸美術館

(海外)

エヴァーソン美術館 (アメリカ)
フロリダ大学サミュエルP.ハーン美術館 (アメリカ)
ファースト・ナショナル・バンク・オブ・シカゴ (アメリカ)
アジアン・カルチュラル・カウンシル (アメリカ)
スミス大学 (アメリカ)
ウースター美術館 (アメリカ)
ジョスリン美術館 (アメリカ)
ミネアポリス美術館 (アメリカ)
セルヌスキ美術館 (フランス)
ケラミオン現代陶芸美術館 (ドイツ)
ファエンツァ陶芸美術館 (イタリア)
ローマ日本文化会館 (イタリア)
アリアナ美術館 (スイス)
スピーズ芸術協会 (スイス)
オロット美術館 (スペイン)
国際陶芸スタジオ (ハンガリー)
群山国立大学現代美術館 (韓国)
韓国ソウル芸術院美術館 (韓国)
国立歴史博物館 (台湾)
M+ (香港)
苑陶樂 (北京・中国)
Vebi Koc Fondation ARTER (イスタンブール・トルコ)
ボストン美術館 (アメリカ)
シカゴ美術館 (アメリカ)